特定非営利活動法人

チャレンジ企業支援隊　会報

Global Management Supporting Partners (GMS)

会報Ｖｏｌ．１７
平成 25 年 8 月 21 日
発行：理事長　山崎健一郎
ＴＥＬ＆ＦＡＸ　0742-41-7839
編集（広報担当）：副理事長　馬塲英彦
ＴＥＬ　0743-75-1658
Ｅ－Ｍａｉｌ　bamba@m4.kcn.ne.jp

巻　頭　言

（副理事長　石田仁男）



チャレンジ企業支援隊（GMS）が発足して**今年 12 月に満 10 年を迎えます。**この間多岐に渡る支援活動を行い、奈良県内でも実績が認められて、一応の目的を達成しつつ有ります。NPO 法人が 10 年間活動を続けていくのは中々難しいことで、会員の日常活動の努力の積み重ねが結果として実ったものと会員各位に敬意を表したいと思います。

さて、長らく低迷していた日本経済も、アベノミクス効果（？）でようやく明るさが見えてきています。最近、企業の新規事業･企画で GMS にも依頼が来るようになりましたが、未だ多くの会員の活動が必要なところまで至っていません。本年度の事業計画の達成は予断を許しません。

GMS の 10 年間を振り返ってみると、個人的な人間関係から仕事を頂いたケースが多いように思います。そういう意味ではこの 10 年間はラッキーだったといえますが､本来はこの 10 年の積み重ねが生きて、次の仕事へと繋がっていくのが理想だと思います。

社会環境にもよりますが、頂いた仕事に繋がりがなく、その殆んどが一話完結になってしまい、広がりが出来なかった 10 年ではなかったかと思います。

今後の GMS の方向性を考えると、先ず、毎年柱となる継続的な仕事の確保が必要で、それには官公庁、業界団体、金融機関、各種団体等から受注できる体制作りが肝要です。それは会員各位が自発的に積極的にそれぞれの機関に顔を出すことから始まると思います、それらの機関の会合に参加し、そして人間関係を築いて GMS の信頼に繋げていくことです。このことは、一回や二回で成果に繋がることは、先ずありません、無駄足を何回積み重ねたか、その回数に比例するのではないでしょうか。

また、依頼されたら、一旦何でも受け入れる、相手の立場に立って必死に考える、行動する、労を惜しまない（場合によっては無償ボランティアになるかもしれません）、その姿が相手の心に響く筈です。それは、こちらの誠意がどれだけ相手に伝わるか、人柄が気に入ってもらえるかだと思います。結局個人の人間性に繋がっていきます。

魅力ある人間になる・・・自らを高めることから始めるということでしょうか。

GMS 次の 10 年に向かってともに一歩を踏み出そうではありませんか。

第１１回年次総会を開催

（理事　宮地保富）

平成２５年度の年次総会は、去る５月１５日に、大阪府門真市にある松心会館で開催された。定刻の午後６時、司会の南部理事から定款２７条に基づき、総会が成立する旨の報告があり、議長に山崎理事長が選出された。

次に、議長から第１１回総会の開会宣言があった後、議事録署名人として、石田副理事長と馬塲副理事長の２名が選出され議事に入った。

第１号議案：第１０期の事業報告および事業会計収支決算の承認ならびに監査報告の件



会計担当の宮地理事から平成２４年度の事業報告、会計財産目録、貸借対照表、収支計算書について報告あった。次に小島監事からの監査報告の後、採決があり承認された。

第２号議案：第１１期事業計画および事業会計収支予算の承認の件

続いて、宮地理事から理事長が示された平成２５年度の重点事業５項目の具体的な活動計画および会計収支予算についての説明後、採決があり承認された。

第３号議案：理事１６名、監事２名の任期満了に伴う選任の件

議長から理事１７名、監事２名の選任を諮ったところ満場一致で承認され、被選任者はその就任を承諾した。すべての議案が議決 第１１回総会を閉会した。

総会終了後、会場を「鶴の間」に移し、ＧＭＳ会員による懇親・交流会を行った。昨年に引き続き、懇親会は非常に盛り上がり、お互いの情報交換が行われた。最後に、石田副理事長の発声で、平成２５年度のチャレンジ企業支援隊のさらなる飛躍を祈念し中締めを行い、８時３０分に終宴した。

総会で新たに選任された３名の理事の紹介



理事　小松　青磁

ＧＭＳに２０１２年５月に入会直後からＫ社の支援をさせて頂いています。Ｋ社に対して経営、販売面で社内の仕組み作りも出来つつあります。この支援を通じて相手の会社にいかに寄り添って、会社の実情に応じた親身ある支援が必要であること学びました。今後はＧＭＳの海外部門の支援強化に少しでもお役に立てられるよう新たな気持ちで臨む所存です。



理事　井原　　章

先般の年次総会で理事に就任させて頂き、現在「けいはんな・精華地区まちづくり協議会」の事務局長を担当しています。パナソニック㈱と業界団体運営で培った知識と経験を活かし、協議会会員企業様の発展と技術立国にふさわしい魅力あるけいはんなまちづくりに貢献したいと思っています。皆様のご支援、宜しくお願い申し上げます。



理事　松村　二郎

今年度より理事・事業担当として活動させて頂くことになりました。私は、パナソニック㈱における３８年間の実業生活を卒業し、現在、企業において経営・人材育成アドバイスの仕事をしておりますが、持てる知見やネットワークをフルに生かし、ＧＭＳとしての社会貢献拡大の実現に、微力ながら寄与してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

モノづくり部会「今年度の取り組みと経過報告」

（理事　モノづくり部会長　阪本　徳男）



本年度のモノづくり部会の活動は**①毎月開催のモノづくり部会、②ＧＭＳ経営勉強交流塾の開催、③新しい活動として次代を担う人材育成社長塾、④中小企業様の事業開発支援⑤ＫＩＡＣ関連事業の支援の５活動**が主な内容です。

個々の活動のポイントとして

■モノづくり部会

今年も、各員の活動状況相互紹介・情報連絡に加え会員のＧＭＳ以外のＮＰＯ活動、イベント参加報告を行っています。

■ＧＭＳ経営勉強交流塾

基本的な考え方は**「企業一社では訪問が困難な企業訪問をＧＭＳが訪問先を選定・準備を行い、企業の優れた点を工場見学で学び、質疑応答で自社の経営課題の解決の導く参考とする。」**を目的としています。本年は４月に門真市の和田電器様、７月は中小企業様の課題である人材育成についてのＧＭＳ会員の発表、事例発表として中小企業様より人材育成と事業承継について発表頂き、相互の意見交換を通じて課題解決の糸口を探って頂く予定です。今後は新しい参加企業の勧誘にも力を入れていきたいと思います。



第２部の宴会は情報交換の場

第２部では、総勢 19 名で勉強交流塾ではお話が出来ない自社の悩みなど有意義な情報交換が出来ました。

■経営実践塾

次代を担う人材育成社長塾は昨年新しい活動としてスタートさせ約一年間 12 回京都の企業様で実施しました。その内容は経営戦略、ＰＰＭ、コアコンピタンス、キャッシュフローなどの知識を習得して頂き、幹部候補生が自ら部門の課題認識をし、中期計画策定を行う支援をさせて頂きました。**その中で自社のコア技術の重要性、数値目標の設定、海外進出の必要性などを今まで以上に認識して頂きました。**

今年度からは社長塾で経験した事を基本に「経営実践塾」として、更なる飛躍を遂げていくために関連企業、団体を訪問しています。また上記ＧＭＳ経営勉強交流塾でも企業様のご意向を確認致しました

■中小企業様の事業開発支援

昨年、一般社団法人関西産業活性協議会（ＫＩＡＣ）関連事業、中小企業支援ネットワーク強化事業として実施した大阪の企業様に**事業開発支援として「商品計画・商品企画の支援」を一年間の予定で実施しています。**

■ＫＩＡＣの関連事業の支援

ＫＩＡＣと連携を取りながら、進めて行きたいと思います。

マーケティング部会「今年度の取り組みと事例紹介」

（副理事長・マーケティング部会長　馬場　英彦）



マーケティング部会はＧＭＳ会員の中で約１０数名のメンバーが常時活動しています。本年度は特に、（１）期首に計画した**「平成２５年度事業計画」を確実に達成すべく、**各担当が積極的に取り組んでいます。（２）その具体的な**成果を月例部会で報告**しています。又、支援企業先様の経営者の方が出席し、自社の課題や支援活動状況を**参加者全員が共有し衆知を集めて支援し成果を挙げています。**（３）更にこの活動事例を奈良県下の官公庁、銀行・信金そして近畿圏では大阪市内の学校や、神戸商工会議所へと人脈を広げ、企業様の支援や産学協同の支援を推進しています。

取組事例－１

４月より新たに企業支援を展開している大阪市内の企業様に手帳・文具のＤ社様があります。

Ｄ社は業界でも有数の７０年の歴史と社員の固い結束で培われた中堅企業様であり、今回、経営トップの経営革新に対する強い思いを受けて



松下資料館での幹部社員研修会

お手伝いをする事になりました。松下資料館では、松下幸之助創業者の生き方考え方を通じて企業のあり方、社員としての行き方を自分と向き合って真剣に学んでおられる姿が印象的でした。

取組事例－２

社会福祉施設のM様が利用者の工賃向上の一環として生駒にパン工房を開設されました。当施設は地域社会に対して全く知名度のないパン工房ですが、１日も早く地元商店街の中で地域に根ざしたパン屋さんを目指しています。６月の開店１周年記念イベントとして、大阪市立デザイン教育研究所・デザイン学生の支援によりオリジナル紙芝居を創作し、紙芝居パホーマーのジョッピーさん（浄土氏）が熱演し、地域の子供たちは、目を輝かせて大喜びでした。



紙芝居のジョッピーさん

大学改革実行プランに関する取り組みについて

（理事　人材育成部会長　岡田　佳久）



昨年、６月に文部科学省より**「大学改革実行プラン」**が発表されました。このプランは、**大学の存在が地域の中心的な位置づけになるよう各大学に改革を求めています。**また、各大学の取り組み方によっては、補助金の削減、理事の入れ替え、さらには学生の募集停止などが計画されています。

したがって、全入時代と呼ばれ、生き残りをかけている大学にとっては、この**「大学改革実行プラン」にも取り組まなければ、生き残ることができないのが現状となっています。**

しかし、理系の大学では、地域や地域の中小企業などとの繋がりを持っていますが、文系の単科大学では、大学の組織として地域や地域の中小企業との繋がりを持っているケースは少ないのが現状です。

そのような状況の中で、今年３月に**一般社団法人関西産業活性協議会（ＫＩＡＣ）は、「大学改革支援プロジェクト」**を立ち上げました。人材育成部会では、このプロジェクトのメンバーの一員となり、現在、活動しています。

７月末時点で、合計６回の大学改革支援プロジェクト会議を開催し、大学が地域に対して貢献できるプ

ロジェクト案を協議しました。そして、13 項目の内容を記載した提案書（**タイトル：大学の地域社会への貢献～大学と地域との繋がりを支援します～**）を作成し、３つの文系単科大学へ提案を行いました。

現在、この提案書に対して興味を持って頂いた大学と、大学側の要望も踏まえて協議中です。

また、このプロジェクトには、様々な団体との連携も必要なことから、大阪府、奈良県、和歌山県のそれぞれの中小企業家同友会へ訪問し、提案書の内容に関して賛同を得ています。今後も、人材育成部会では、大学改革支援プロジェクトが更に発展するよう、全力を尽くしていく所存です。ご支援とご協力をお願い致します。

関西産業活性協議会 平成２５年度事業内容

（理事長　山崎健一郎）

一般社団法人 関西産業活性協議会（ＫＩＡＣ）の**第４回定時社員総会**は、平成２５年６月１３日（木）に、國民會館住友生命ビル（大阪市中央区）で開催されました。**第１号議案**：第３期（平成 24 年度）事業報告並びに事業会計収支決算及び監査報告、**第 2 号議案**：第 4 期（平成２５年度）事業計画及び事業会計収支予算承認、**第 3 号議案**：理事及び監事の選任が行なわれ、何れも満場一致で承認されました。

平成２５年度の主な事業内容は次のとおりです。

- **ビジネスマッチング事業**：成果が出るプレゼン会
- **専門家紹介事業**：ニーズ発掘を積極的に実施
- **大学支援事業**：大学改革の活動提案及び支援
- **海外支援事業**： 海外サポートセンターの本格稼働
- **セミナー事業**：魅力的なセミナーの開催
- **プラットホーム構築事業**：広く賛同者を獲得
- **ＯＩ事業**：ビジネスモデル構築の検討

（注）ＯＩ（オープンイノベーション）

総会に引き続いて行われた「**KIAC・PREX 友好協定調印式**」では、KIAC の大槻眞一代表理事とＰＲＥＸの井上義國会長が、**グローバルな人材育成支援や大学、地域産業の振興を目的に連携する事を定めた協定書**に調印しました。

ＫＩＡＣも一般社団法人として活動を開始し３年になります。更にＫＩＡＣの基盤強化をはかり地域産業の発展に貢献する事を誓い合いました。

なお、調印式の模様は、産経新聞の７月１日号の**「がんばれものづくり日本」**で特集されました。

チャレンジ企業支援隊 平成25年1月～7月の活動内容

1 月
- **会報１６号発行**
- **「ＧＭＳ新春講演・交流会」開催**
  講演：「夢追えば楽しい日々」
  講師：(有)佐賀段ボール商会
  代表取締役社長　石川慶蔵氏
- **「第２４回ＧＭＳ経営勉強交流塾」開催**
  テーマ「アジア最大のゼラチン・カンパニーのグローバル展開に学ぶ」
  場所：新田ゼラチン㈱　大阪府八尾市
- **企業支援**
  〇レストランの顧客開拓のための
  チラシ･ポストカードの制作　（奈良）

2 月
- **企業支援**
  〇パンの販売支援と拡販用チラシの作成
  （奈良）
  〇販路開拓、工場における工程改善支援
  （大阪、奈良）
  〇決算・資金計画および経営対策支援
  （奈良）

4 月
- **「第２５回ＧＭＳ経営勉強交流塾」開催**
  テーマ「蓄積したノウハウで未来世紀にも貢献できる力を秘めた企業に学ぶ」
  場　所：和田電器㈱　大阪府門真市
- **企業支援**
  〇商品計画と商品企画支援（大阪）
  〇商品開発と製造面での工程改善支援
  （大阪、奈良）

5 月
- **第 11回年次総会開催**
  会　場：松心会館（門真市）

7 月
- **「第２６回ＧＭＳ経営勉強交流塾」開催**
  テーマ「経営者人材の育成が次の成長を約束する」
  場　所：松心会館（門真市）

＜各部会の開催状況＞

- **モノづくり部会　　：第７２回～第７８回**
- **マーケティング部会：第１００回～第１０６回**

部会は会員以外の方も参加できます。スケジュールはホームページをご覧ください。